



学校や関係機関等において、様々な場面で、ヘルメット着用推進に向けた取組が行われています。今回は、高知丸の内高等学校で行われた交通安全街頭活動と4～7月に各県立学校で行われた渡邊明弘氏の講演を紹介します。

■ 交通安全街頭活動

高知丸の内高等学校



PTAと合同で、交通安全街頭活動が行われました。

この活動により、交通安全意識の向上と自転車ヘルメット着用を自分事として捉えてくれる人が増えてくれることでしょう♪



■ 渡邊 明弘 氏による自転車ヘルメット着用啓発講演（命の授業）

4月～7月にかけて、中村高等学校、高知農業高等学校、須崎総合高等学校、梶原高等学校、高知丸の内高等学校、春野高等学校で、渡邊明弘氏による講演が行われました。

愛媛県では、2014年に2件の高校生の自転車死亡事故が起こったことをきっかけとし、県立学校全てが自転車ヘルメット着用義務化となっています。死亡事故の1件が、渡邊さんのお子さんです。

渡邊さんは、「誰も被害者にも加害者にもなって欲しくない」という思いをもって、各地で講演活動を行っています。



渡邊さんの講演を希望される学校は、学校安全対策課までお問合せください！

※講師の旅費・謝金等は、学校安全対策課が負担します。



学校安全対策課では、自転車ヘルメットの貸出しを行っています♪

ご希望のある学校はぜひご連絡ください！

TEL：088-821-4533

<活用例>

- ・学校内外での啓発活動において使用
- ・各部活で1週間ごとにお試し利用 等

